



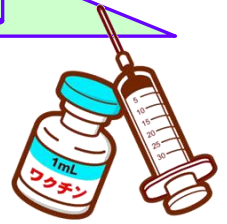
新制度スタート!

成人用肺炎球菌ワクチンの接種が定期接種になりました

肺炎予防のために出来る事の一つに、予防接種があります。肺炎球菌ワクチンは、肺炎球菌による肺炎などの感染症を予防し、重症化を防ぎます。

*ただし、全ての肺炎を予防できるわけではありません。

特に65歳以上の方や慢性の持病をお持ちの方などは、肺炎球菌ワクチンの接種が推奨されています。また過去に接種したことのある方は、5年以上の間隔をあけて行って下さい。



—平成26年度の定期接種の対象者—

*65歳・70歳・75歳・80歳・85歳・90歳・95歳・100歳の誕生日を迎える方。

対象となる年度(27年3月31日まで)についてのみ、定期接種として公費助成が受けられます。

*今までこのワクチンを接種したことがない方

災害について

先日、横浜市でも土砂災害が発生し、ハザードマップ(土砂災害発生危険地域、洪水の危険地域)のメールが介護事業所にも届きました。送信の意図は、できるだけ多くの人に危険地域や避難場所を知ってもらうことで、被害を少なくする対策を講じることや、早めの避難ができること。地域では、自治会等で情報を出しているところもあるようです。

ただ、本当に警戒警報が出るような事態では、介護のサービスは無効です。独居や高齢ご夫婦では「避難は無理」とあきらめの境地も聞かれ、返す言葉に戸惑うこともあるのですが.... でも、高齢でも若くても、ひとしなみ、同じ命の玉を抱えて生きているのだと思いたい。生まれてから死にいたるまで、変わらず輝く命。病気であっても、健康でも、障害を得ても、つらいことが立て続けでも、幸せと思えても思えなくても、変わりなくけなげに命は輝いていて。

だから、自分の「命」を守ってあげてください。たとえ、その時点で避難ができなくても、家の中ででも少しでも、安全なところへ動いてください。普段からの非常用の備品食料の用意も出来るだけお願いします。もしかしら、近隣の方の手助けがあるかもしれないし、電話連絡ができるかもしれない。気丈に時間をしのげば、救助にもつながるでしょう。少しでもできることを行って、力を合わせていきたいものです。

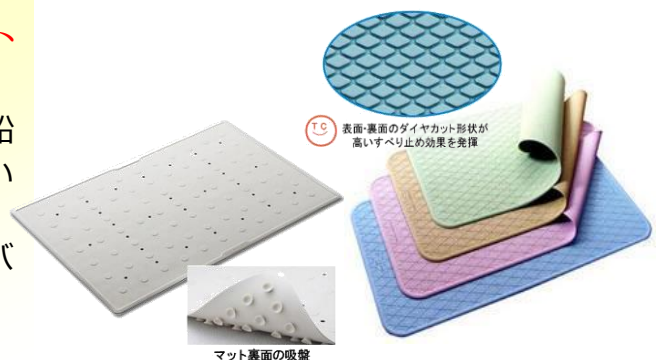


この秋のお薦め品 バスマット

虫の音が耳に心地よい季節となり、シャワー浴より湯船が恋しい季節になりました。入浴中、足が滑って怖い思いをした事はありませんか?

お湯に沈めるだけで簡単に設置出来る滑り止め防止のバスマット。色々なタイプの商品が出ています。

詳しくは担当ケアマネやサ責にお尋ねください。



TS 表面・裏面のダイヤカット形状が高いすべり止め効果を実現

マット裏面の吸盤